

伊予土居ライオンズクラブ

平成27年1月 ニュースレター 2015・1・28



ライオンズクラブ
ロゴ

ライオンズクラブとは？・ライオンズクラブ (Lions Club) は、世界最大の社会奉仕団体です
スローガン・ Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety
(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全を図る)
※LIONSの一文字ずつを取り入れたもの
モットー・ We Serve (われわれは奉仕する)
ライオンズの誓い・「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する



『 毎回、祝祭日に国旗を掲げる喜びと 日の丸を誇りに思う 』 石水 昭夫

2014-2015年度 伊予土居ライオンズクラブ 会長 河上 公則

会長スローガン
会長努力目標

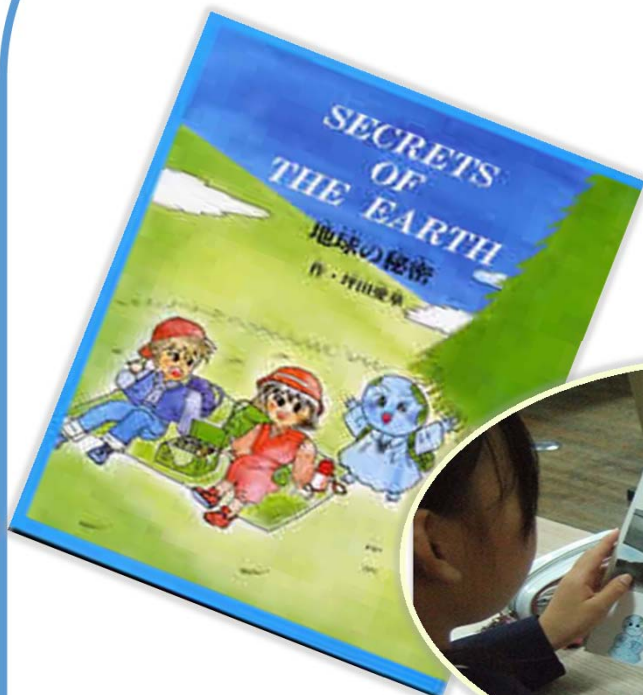
- 「未来へつなごう奉仕の輪」
- ①青少年育成活動の拡大支援
 - ②ラブリバー活動の推進
 - ③地域密着奉仕活動の立案実施
 - ④会員増強、出席率向上推進
 - ⑤友好クラブとの交流推進



伊予土居ライオンズクラブ
ロゴ

◆平成16年度より開催

◆地球の秘密環境教室 テーマ「みんなで守ろう！私たちの地球」



「地球の秘密」という本やビデオから、地球環境を学び、身の回りの環境問題を考え、すべての“命の尊さ”を学ぶ。そして自分たちにできることを実践して欲しい…。ということを目的にこの「地球の秘密環境教室」を平成16年度よりはじめました。

12歳の若さでこの世を去った少女、坪田愛華ちゃんが地球の環境問題を描いた漫画「地球の秘密」(国連グローバル500賞受賞作品)を題材にして当クラブ員も授業に参加し一緒に学ぶ活動です。

当初、1校からはじまったこの活動も 旧土居町全小学校5校の4年生または5年生のクラスでこの授業を実施できる様になり、善意の輪がふくらんでいます。

子供たちは毎年、オゾン層の破壊、森林伐採海河川の汚染、酸性雨等、毎年よく勉強し地球環境問題を身近に感じ取り、地球を守るためにはどうすればよいかを、自分自身で発想し日常生活の中からスーパーのビニール袋の再利用、こまめに消灯や節水をする、ゴミを捨てないためにはどうしたらよいか？等々を様々な発想でエコ活動リサイクル活動を周りの人を巻き込んで“楽しみながら”実践してくれています。

この活動を続けることで、成長した子供たちが 私たちの清掃奉仕活動に参加してくれるようにもなりました。

難しい内容も 自分たちと同年齢の作者が作った本を参考に行っていることで 子供たちにとっては『実になる授業』となり、こ“地球の大切さ”を子供達から教えられている授業となっています。



◆国民の祝日--国民こぞつて祝い、感謝し--

国民の祝日に関する法律・・自由と平和を求めてやまない日本国民は、美しい風習を育てつつ、よりよき社会、より豊かな生活を築きあげるために、ここに国民こぞつて祝い、感謝し、又は記念する日を定め、これを「国民の祝日」と名づける。

この平和な日本の中で生活することができ 家族や友とすごせることに「感謝を込めて」私たち伊予土居ライオンズクラブ員は自宅や勤務先で国旗を掲げます。



「お正月には家族が揃うけん、国旗の前で毎年、写真を撮りよんじゃ・・。」そう言ってご投稿いただきました。残念なことに国旗は少ししか映っていませんが、「家族を思う気持ち」「祝日に感謝する気持ち」がほのぼのと伝わる素敵な写真をいただきました。



◆国旗掲揚（クラブ員投稿・・自宅 勤務先にて）



薬物乱用防止教育
講師認定証
をいただきました



薬物乱用防止教育認定講師 養成講座に参加して

伊予土居ライオンズクラブ
高橋 哲(愛媛銀行土居支店支店長)

平成27年1月25日(日)に近藤信行さん、高橋洋一さん、高橋哲は、薬物乱用防止教育認定講師養成講座に参加しました。336-A地区1R・2R・3R合同の開催で受講者99名、地区委員11名、講師6名の総勢112名での開催でした。

講師として、愛媛県警察本部 伊藤氏、愛媛県保健福祉部 望月氏、愛媛県教育委員会 秋本氏、医学博士 万本氏、東京葛飾ライオンズクラブ 館氏、(財)麻薬覚せい剤乱用防止センター 阿部氏の方々でした。

私は、薬物乱用と聞いて直感するものとして、覚醒剤、大麻、麻薬を思います。どれも、自分の身近にないものばかりと思いました。先日、体調不良で病院に行きましたが、そこで処方された薬の中にもアヘンや、麻薬から作った薬がふくまれていることを初めて知りました。だから、薬も用法、用量を守らないといけなくともよく言われますが「一服では効かないから、3服のんじゃえとか、水で服用と書いているにも関わらず、お酒で飲んでしまふ。」などしてしまうと、脳に対し働く薬の効用が、2倍3倍にも効きすぎ大変なことになることを知りました。

講義の中で、シンナーについて触れられていました。人間の脳神経細胞は60%~70%が脂肪できているそうです。シンナーは、元々油分を溶かす作用があります。だから、シンナーを吸うことにより脳が溶けるそうです。薬物依存に陥る人の最初に手を染めるものは、シンナーだそうです。少しの刺激ではものたりなくなり、覚醒剤、大麻といった強い薬物へ移行していくそうです。脳の発達、20歳まで成長します、だから酒、たばこ、薬物はだめなのです。薬物をするにより心も身体もめちゃくちゃになり、究極は人に危害を加えたり、家族に迷惑をかけざる事になることがよくわかりました。



講義を通して私達、大人は一人の社会人として、一人の親として、未成年者、子供に対して薬物の恐ろしさを伝えなければならないと思いました。自分の子供だけは大丈夫というきめつけは禁物です。薬物乱用問題は普段から関心を持って対処していき、日頃から家族の話し合いを通じて薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」の正しい知識を身につけていき私達の身近な地域社会から薬物乱用を許さない社会環境を作っていきたいと思いました。



最後になりましたが、講義に参加させていただきありがとうございました。
大変有意義な時間であり、薬物の恐ろしさを知ることができました。

iyodoi ◆発行 ライオンズクラブ国際協会336-A地区2R-3Z 伊予土居ライオンズクラブ

◆事務局 〒799-0712 四国中央市土居町入野965-1 土居町商工会2F

電話:0896-74-6235 FAX:0896-74-1136

PR情報委員会より・・写真等ご投稿いただきました諸先輩の皆様にはライオンズクラブとは何か？奉仕とは何か？を日頃よりご指導いただき本当に感謝しています。また国旗を愛しむ気持ちも受け継いでいきたいと思ひます。今後も皆様のお力をお借りしてライオンズクラブのモットー“ウィ・サーブ”を地域の皆様に浸透していけたらと思ひています。